

# 財政健全化と健康づくりは



橋本 洵子 議員

【議員】財政健全化のための目標と達成は。

【町長】予算の執行にあたって枠配当、入札制度の改善、事務事業の見直しで、平成19年263万円、20年1億1400万円削減した。予期せぬ状況によって財源の大幅減になったが、土地改良等に取組み、身の丈にあった財政にしたい。平成22年はさらに厳しい財政状況となり、執行残が貯金になるのが現状だ。

【議員】財政対策としての歳入増の努力は。

【町長】収納率の向上、特別職および職員の給与削減、補助金カット、遊休資産の売却を行う。

**ボート競技を統合して  
まちおこしに**

【議員】課の統合による生涯学習課の意義は。

【町長】生涯スポーツを盛んにする。参加しやすいレクリエーションスポーツとし、健康づくりと学習部門を統合して高齢者の健康づくりを進める。

【議員】ボート競技がまちおこしにどの程度貢献しているかの認識は。

【教育長】ボートは東郷町の特色と思うが、まちおこしに貢献しているかは自信がない。

【議員】町民の何%がボート競技を理解し参加意欲を持っているか調査は。

【教育部長】ボート人口の調査をしたことがある。

【議員】競技会の再会時には宿舍の確保を。

【教育部長】老人憩いの家の建て替えがあるなら宿泊施設も考えたい。

**広報とうごうの  
改善を**

【議員】周知内容を絞り簡潔にできないか。ページ数が多く、活字が小さい。マンネリ化との声もあるが。

【副町長】毎年5月号でリニューアルしている。多くの掲載情報もあり、創意工夫をして活字は大きくしていきたい。

\*\*\*\*\*

# 財政健全化対策を問う



加藤 啓二 議員

【議員】悪化する経済情勢による厳しい財政状況で、財政健全化対策を伺いたい。

【町長】急激な財政情勢の悪化から、法人町民税を始めとする歳入の減少が避けられなくなり、臨時財政対策債も当初の予定より1億7千万円も増額しなければ、予算編成ができなくなってしまうだけでなく、さらに歳出の大幅な抑制も実施せざるを得なくなった。このような状況下で財政健全化は非常に困難だが、遊休財産の早期売却などを進め、財政の「ムダ・ムラ・ムリ」をなくし、行財政運営を実施したい。

**景気悪化による  
臨時職員の緊急雇用対策**

【議員】平成21年度の臨時職員の緊急雇用対策の取組は。

【経済建設部長】今後の

社会・経済状況を考慮し、弾力的に対応していきたい。

**安心して暮らせる  
まちづくり**

【議員】企業倒産により、町内の諸輪・白土涼松地区で108件の分譲住宅が、工事途中（未完成）のままで放置されている。建物内には簡単に入れ、このままでは防犯上よくないし、子どもが敷地内に入り事故も考えられる。近隣住民への安全対策は。

【経済建設部長】近隣住民の安心・安全のため、建築途上で空き屋となっている物件は、工事現場の保全管理に万全を期すよう、該当業者へ文書等で要求する。

【総務部長】犯罪抑止のため愛知警察署や地域の方にも依頼し、青パトの出動など共同で防犯活動を展開していきたい。